



いのちをはぐくむ

『パパの子育て悩み解決Q&A108』

ファザーリング ジャパン/著 パイインターナショナル 599/パ

0~6歳(乳幼児期)の子育てまったく中のパパから悩みや質問を集め、講師としても活躍している先輩パパたちが答える超実践的育児本。パパが前向きに子育てる、子どもと向き合うきっかけになる本です。

『ベビーサイン図鑑 簡単なジェスチャーだけで、2歳児以下とも

双向コミュニケーション!』

吉中 みちる/著 Gakken 599/Y92

まだ言葉を話せない2歳前後までの子どもと、手や指の動きを使って双向のコミュニケーションをとる育児法「ベビーサイン」の実践方法を動画と共に解説。ベビーサインを自然に増やしていく方法も紹介します。

『ぼっちママ相談室 子育ての孤独にさよなら』

福田 とも花/著 WAVE出版 146.8/フ

ふと寂しさを感じてしまって、ちょっとだけママになる前の自分に戻りたいあなたへ子育ては孤独との戦い? 孤独感を抱えるママのために、「どう生きたいのか、どうありたいのか」という自分の本当の思いを知って、それを実現し、孤独感に「さよなら」するまでの考え方を伝えます。

『ユニヴァースのこども 性と生のあいだ』

中井 敦子 森岡 素直/著 創元社 367.9/ナ

<女/男>のどちらにもとどまらず、ゆらぎ変化していく性と生を生きるふたりが、友人の力を得てこどもを迎える現在進行形の物語。性と生のあいだをもっと考えるための作品案内も収録しています。

『45歳で初めてママになりました。私の不妊治療・妊娠・出産のすべて』

あいり/著 扶桑社 495.4/ア

40代の妊娠、何が大変? 何が幸せ? うつ、2度の流産を経て45歳で高齢出産をしたYouTuberが、不妊治療に取り組んだ5年間、妊娠中の体調や心境、出産時のリアルな経験を、漫画を交えてつづります。





世界をのぞく

『世界の子育てくらべてみたら、心がふわっとラクになった』
織田 博子/著 WAVE出版 599/017

離乳食、お風呂、寝かしつけ、トイレトレーニング…。子育てって超ハード! 世界の多様な子育て文化や女性の働き方についてマンガで紹介。お母さんの心がラクになり、楽しく子育てができるよう、世界の人々の考え方や工夫、価値観を伝えます。

『地方女子たちの選択』

上野 千鶴子 山内 マリコ/著 藤井 聰子/協力 桂書房 367.2/ウ

地方都市の女性たちは、なにを背負い、苦しみ、逃げ、求め、掴み、どう生きてきたのか。富山出身の2人の著者が、富山にゆかりのある女性14人の語りを聞き取り、その貴重な声を伝えます。

『学校とジェンダー「ふつう」って何?』

山根 真理/編著 高橋 靖子/編著 学事出版 T370/ガ

「男子は重い荷物を持って」「好きな女子/男子はいないの?」などと無意識に言っていますか? 学校内外に潜むジェンダー問題、知ることから始めてみませんか? 学校の先生が知るべき学校のジェンダー問題を、学校文化・セクハラ・性教育等10の視点から解説します。

『クィアのカナダ旅行記』

水上 文/著 柏書房 367.9/ミ

いったい、日本とカナダはどれくらい、何が違うのだろう—日本と違って同性婚ができる、「LGBTQ先進国」と言われるカナダ。そして、先住民や有色人種への差別が残り、パレスチナ解放をめぐって揺れ動いてもいるカナダ。著者が日本のクィアとして、2度の滞在をもとに感じたことを綴った記録です。

貸出中の本はご予約できます。
カウンターまでお申し出ください。



三条市立図書館
ホームページ



最初の一歩を踏み出して

『“女は自衛しろ”というならば女性による反撃は正当か?』
エリザベス・フロック/著 西川 美樹/訳 明石書店 367.2/フ

アメリカ、インド、シリアで、男(社会)からの攻撃に武力で反撃した3人の女性。彼女たちがとった行動は、結局のところ彼女たちを救ったのか、それとも逆に傷つけたのか。その結果、制度に何らかの変化はあったのかを問う1冊です。

『バカなフリして生きるのやめた 10代から考える性差別・性暴力』

仁藤 夢乃/著 新日本出版社 368.4/ニ

衣食住を満たすために、今日を生き延びるために、性を売る中高生がいる。誰が性を賣り、その構造を作っているのか。根本にある差別と暴力を問い合わせ、自分事として考えるための入門書です。『イミダス』連載記事を加筆修正して再構成。

『小さな行政の組織改革 若者・女性の流出問題に取り組む7万4000人が暮らす』

ZERO GAPとよおか/編著 生産性出版 318.2/チ

「まちから女性が出ていく危機」に真正面から向き合った兵庫県豊岡市。職場・地域・家庭・学校など、まちぐるみで行った改革の政策立案から実行までを描く実践的ドキュメントです。

『一歩が踏み出せなかった私へ

最高に楽しく生きる先輩20人が明かすどん底だったときの話』
日経Woman/編 IKKOほか/著 日経BP 281/イ

「毎日一生懸命生きているけれど、不安やモヤモヤでいっぱい」「このままの人生で本当にいいのだろうか」ビジネス、文化・芸能など、さまざまなジャンルの第一線で活躍する先輩たちが、迷いの渦中にいる働く女性たちへ、自身の経験を踏まえヒントやアドバイスを送る。『日経ウーマン』連載「妹たちへ」を加筆・編集。

『わかってもらえない妻がまってもらえない夫 なぜ夫婦はすれ違うのか』

須藤夫婦/著 実業之日本社 367.3/ワ

せっかく一度は「家族になる」と決めて結婚したんだから……。もう一度、夫婦のコミュニケーションを見直してみませんか? 親の介護問題、お金の使い方、子どもの独立のあと…。夫や妻とのすれ違いを感じている人に向けて、2人のコミュニケーションを整えて、わかり合う方法を伝えます。